



日本フラワー・オブ・ザ・イヤー2014

[ジャパンフラワーセレクション 2014 - 2015]

■ 今年最高の花、日本フラワー・オブ・ザ・イヤーが決定しました！

ジャパンフラワーセレクション実行協議会（事務局：（一財）日本花普及センター）は、季節ごとに各部門2～3回の審査会を行い、70品種を業界として推奨できる品種として、JFS受賞品種に選定しました。そして、この受賞品種の中から11月25日（火）に開催した中央審査委員会での厳正な選考の結果、今年の「フラワー・オブ・ザ・イヤー（最優秀賞）」を決定しました。（受賞品種のうち、最優秀賞、優秀賞及び特別賞の受賞品種一覧（延べ51品種）はp. 2～5を参照）

授賞式は、平成26年12月8日（月）13：30より農林水産省共済組合南青山会館（東京都港区）において開催します。この授賞式には、特別ゲストとして小泉昭男農林水産副大臣夫人 小泉昌子 様にご臨席いただき、受賞者からの花の贈呈と受賞者と一緒に記念写真の撮影を行います。

また、各品種の審査講評等の詳細については、授賞式会場にて資料を配布します。

ジャパンフラワーセレクション（JFS）とは、2006年4月からスタートした日本で唯一の統一的な花きの新品種認定事業です。『いい花の新基準』を合言葉に、毎年、次々と市場に導入される花きの新品種のなかから、生活者へ自信をもって推奨できる新品種を公正な立場で審査し、業界として推奨できる品種を選定してJFS受賞品種として発表しています。審査は、切花部門、鉢物部門、ガーデニング部門の3部門で行われています。これらJFS受賞品種は、認定登録を経て専用のロゴマーク（JFSマーク）を付けて販売されています。各審査会において受賞品種の中から、ベスト・フラワー（優秀賞）、その他特別賞の選定が行われています。更に、ベスト・フラワー（優秀賞）の中から、年末に開催される中央審査委員会でフラワー・オブ・ザ・イヤー（最優秀賞）の選定が行われ、その年の日本フラワー・オブ・ザ・イヤーとして表彰しています。なお、フラワー・オブ・ザ・イヤー（最優秀賞）は、各部門でその年の最も優れた品種に与えられます。

日本フラワー・オブ・ザ・イヤー2014「最優秀賞」受賞品種

切花部門



品目名：アネモネ
品種名：F1 モナリザ ワインホワイト
受賞者：株式会社 ミヨシ

鉢物部門



品目名：シクラメン
品種名：里山シリーズ‘まほろばの里’
受賞者：有限会社 はら園芸

ガーデニング部門



品目名：ベゴニア
品種名：ワッパー レッドブロンズリーフ
受賞者：株式会社エム・アンド・ビー・フローラ

日本フラワー・オブ・ザ・イヤー2014 最優秀賞・優秀賞・特別賞の受賞者

切花部門

※ 審査講評は12月8日（月）開催の授賞式にて配布いたします。

品目名	品種名	出品者	受賞名
アネモネ	F1 モナリザ ワインホワイト	株式会社 ミヨシ	フラワー・オブ・ザ・イヤー(最優秀賞)
スイートピー	スプラッシュブルー	神奈川県農業技術センター	ベスト・フラワー(優秀賞) [同時受賞]フレグランス特別賞
バラ	カタリナ	京成バラ園芸株式会社	ベスト・フラワー(優秀賞) [同時受賞]モーストジョイ特別賞
バラ	プルミエ・ラムール+	國枝バラ園	ベスト・フラワー(優秀賞) [同時受賞]ニューバリュー特別賞
アネモネ	F1 モナリザ ワインシェードインプ	株式会社 ミヨシ	カラークリエイト特別賞
カーネーション	ムーンダスト スプレータイプ 'サファイア'	サントリーフラワーズ株式会社	カラークリエイト特別賞
デルフィニウム	さくらひめ	愛媛県	ジャパンデザイン特別賞、モニター特別賞(春)
デルフィニウム	F1 ジャパンブルー	株式会社 ミヨシ	ジャパンデザイン特別賞
トルコギキョウ	ボヤージュ® (1型)シャンパン	株式会社 サカタのタネ	グッドパフォーマンス特別賞
スイートピー	スプラッシュパープル	神奈川県農業技術センター	フレグランス特別賞
スイートピー	スプラッシュレッド	神奈川県農業技術センター	フレグランス特別賞
バラ	HANABI	やぎばら園	ブリーディング特別賞
バラ	モエリー	やぎばら園	モーストジョイ特別賞

バラ	レフリーズ	やぎばら園	フレグランス特別賞
ダリア	NAMAHAGE オータム	秋田県	カラークリエイト特別賞
ダリア	NAMAHAGE ハピネッツ	秋田県	ブリーディング特別賞
ダリア	NAMAHAGE ビューティ	秋田県	ジャパンデザイン特別賞
ダリア	NAMAHAGE フラミンゴ	秋田県	グッドパフォーマンス特別賞
トルコギキョウ	セレブメタルブルー	住化農業資材株式会社	カラークリエイト特別賞
バラ	オールフォーピュア+	國枝バラ園	モーストジョイ特別賞
バラ	ピンクレディブル!	有限会社 メルヘンローズ	グッドパフォーマンス特別賞

鉢物部門

品目名	品種名	出品者	受賞名
シクラメン	里山シリーズ‘まほろばの里’	有限会社 はら園芸	フラワー・オブ・ザ・イヤー(最優秀賞)
シクラメン	空美	堤園芸	ベスト・フラワー(優秀賞) [同時受賞] ニューバリュー特別賞
アジサイ	筑紫の舞	久留米花卉園芸農業協同組合	ベスト・フラワー(優秀賞)
ファレノプシス	オーロラ	有限会社 椎名洋ラン園	ベスト・フラワー(優秀賞) [同時受賞] グッドパフォーマンス特別賞
バラ	インフィニティローズ	株式会社ハクサン	ベスト・フラワー(優秀賞) [同時受賞] モーストジョイ特別賞

バラ	プリンセス オブ インフィニティ	株式会社ハクサン	ベスト・フラワー (優秀賞) [同時受賞] プリーディング特別賞
アジサイ	ポージブーケ ビビアン	有限会社さかもと園芸	ベスト・フラワー (優秀賞) [同時受賞] グッドパフォーマンス特別賞
アジサイ	ディープブルー II (仮)	有限会社さかもと園芸	ベスト・フラワー (優秀賞) [同時受賞] ニューバリュー特別賞
アジサイ	レオン	有限会社大栄花園	ベスト・フラワー (優秀賞) [同時受賞] ニュースタイル特別賞
アジサイ	小さな愛	株式会社登坂園芸	ベスト・フラワー (優秀賞) [同時受賞] ジャパンデザイン特別賞
シクラメン	SAMURAI#1	有限会社大栄花園	ベスト・フラワー (優秀賞) [同時受賞] グッドパフォーマンス特別賞
ビオラ	マリア	株式会社 ゲブラナガトヨ	カラークリエイト特別賞
ペチュニア	ヨコハマトワイライト	横浜植木株式会社	ジャパンデザイン特別賞
ペチュニア	ジョニーフレーム	株式会社 ハルディン	モーストジョイ特別賞
ブーゲンビリア	クリスタルピンク	石井園芸	モーストジョイ特別賞
ペチュニア	インカのペチュニア ゴールデンブラッシュ	高山農園(桂楓園)	カラークリエイト特別賞
アジサイ	仮(TK16)	有限会社大栄花園	ライフデザイン特別賞
エピデンドラム	ピンクフラミンゴ	有限会社宮川洋蘭	プリーディング特別賞
球根ペゴニア	フォーチュン アプリコットオレンジシェード	株式会社 サカタのタネ	モーストジョイ特別賞
シクラメン	里山シリーズ‘かぜの谷’	有限会社 はら園芸	プリーディング特別賞

シクラメン	プラチナリーフ レッド	長谷川園芸	カラークリエイト特別賞
シクラメン	ウインク ピンクⅢ	有限会社さかもと園芸	ニューバリュー特別賞
ファレノプシス	キラキラ	有限会社椎名洋ラン園	ジャパndeザイン特別賞

ガーデニング部門

品目名	品種名	出品者	受賞名
ペゴニア	ワッパー レッドブロンズリーフ	株式会社 エム・アンド・ビー・フローラ	フラワー・オブ・ザ・イヤー(最優秀賞)
ビオラ	ラブブルー	株式会社ゲブラナガトヨ	ベスト・フラワー(優秀賞) [同時受賞] グッドパフォーマンス特別賞
マンデヴィラ	サンパラソルビューティー ボルドー	サントリーフラワーズ株式会社	ベスト・フラワー(優秀賞) [同時受賞] カラークリエイト特別賞
ユーフォルビア	Euphorbia F1 Glitz	株式会社 エム・アンド・ビー・フローラ	ベスト・フラワー(優秀賞) [同時受賞] グッドパフォーマンス特別賞
ペゴニア	ワッパー レッドグリーンリーフ	株式会社 エム・アンド・ビー・フローラ	ベスト・フラワー(優秀賞) [同時受賞] グッドパフォーマンス特別賞
イネ	オリザ de ショコラ	松原園芸	ベスト・フラワー(優秀賞) [同時受賞] ニューバリュー特別賞
セロシヤ	ファイヤードانس ピンク	豊明花き株式会社	ベスト・フラワー(優秀賞) [同時受賞] カラークリエイト特別賞 ジャパndeザイン特別賞

ジャパンフラワーセレクションの授賞体系について

1. フラワー・オブ・ザ・イヤー（最優秀賞）

・各部門の中で最も優れた1品種に授与します。

- 切花部門・・・1品種
- 鉢物部門・・・1品種
- ガーデニング部門・・・1品種

2. ベスト・フラワー（優秀賞）

- ・各部門で、花や葉の美しさなど、品種特性の優位性や新規性に加えて、生活者の視点から「育てやすさ」「購入しやすさ」「飾りやすさ」なども評価し、総合的に優秀と認められる品種に授与されます。
- ・各審査会での受賞品種（10点満点の7.0以上）の中から、モニター調査結果や花壇苗、コンテナ苗等の栽培状況データなどを踏まえて、11月の中央審査委員会での選考の結果、9.0以上と採点された品種です。

3. ジャパンフラワーセレクション特別賞

- ・各審査会での受賞品種（10点満点の7.0以上）の中から、花の業界にとって意義があり、新しい可能性を感じさせ、特別なインパクトを与えた品種に授与されます。

なお、以下の賞が予定されていますが、該当品種が見当たらない年は、授与されません。

「モーストジョイ特別賞」

気分をデザインする品種。それがあただけで、喜びに満ち、楽しい気分などをもたらしてくれる品種に授与されます。

「ニューバリュー特別賞」

花の新たな価値観をデザインする品種。今までにない新しい価値観を感じさせ、フラワーデザイン、ガーデンデザインの多様性や可能性を広げて花文化の未来に貢献する品種に授与されます。

「ニュースタイル特別賞」（※2013年新設の賞）

斬新で優れた形状をもつ品種です。これまでにない新たな花型、葉型、草姿等を持ち、業界にインパクトを与えた品種に授与されます。

「グッドパフォーマンス特別賞」

これまでに比べて、生産者にとっても消費者にとっても扱いやすく、育てやすい品種に授与されます。

「ブリーディング特別賞」

育種技術により花の芸術性・商品性を高めた品種です。これまでにない価値観や形質を生み出し、育種の開発コンセプト、育種技術力が優秀で、デザイン・芸術性、商品性の高い品種に授与されます。

「カラークリエイト特別賞」

花の色の流行を先取りした品種です。人の色彩の感性に訴えて、新たな花色の創造を期待させる品種に授与されます。

「フレグランス特別賞」

芳香がうるわしく、香りのデザインが優れた品種に授与されます。

「ジャパニデザイン特別賞」

日本らしさを持ち、日本の美意識やデザイン性を感じさせる品種に授与されます。

「ライフデザイン特別賞」

高いデザイン性と、消費者にとって扱いやすい特性を持ち、それがあただけで日々の生活を楽しくさせ、また、生活空間を豊かにしてくれる品種に授与されます。

「モニター特別賞」

春・秋審査会での一般消費者のモニター調査の結果、JFS受賞品種のうち各部門でトップとなった品種に授与されます。（切花部門・鉢物部門のみ）

4. ジャパンフラワーセレクション受賞（JFS受賞）

- ・各審査会で、5名以上の審査員で構成する審査団が採点した結果、10点満点の平均点が7.0以上の品種に授与されます。受賞品種は、上記の1～3の候補となります。

(参考)

過去の日本フラワー・オブ・ザ・イヤ―「最優秀賞」受賞品種

(平成18年) 日本フラワー・オブ・ザ・イヤ―2006 最優秀賞

切花部門 : キリンアグリバイオ (株) (東京都) / バラ「ラ・カンパネラ」
鉢物部門 : 坂本正次 (群馬県) / アジサイ「フェアリーアイ」
花壇苗部門 : (株) サカタのタネ (神奈川県) / ビオラ「サンベリーナ プチモルフォ」

(平成19年) 日本フラワー・オブ・ザ・イヤ―2007 最優秀賞

切花部門 : 中曾根健 (長野県) / トルコギキョウ「コサーージュグリーン」
鉢物部門 : (有) セントラルローズ (岐阜県) / バラ「ピンクノーム」
花壇苗部門 : (株) サカタのタネ (神奈川県) / インパチェンス「サンパチェンスラベンダー」

(平成20年) 日本フラワー・オブ・ザ・イヤ―2008 最優秀賞

切花部門 : サカタのタネ (株) (神奈川県) / トルコギキョウ「ロジーナ® ラベンダー」
鉢物部門 : (株) 向山蘭園 (山梨県) / シンビジウム「メモリーズ オブ ユー」
花壇・コンテナ苗等部門 : (有) 角田ナーセリー (愛知県) / カレンジュラ「まどかチーズトルテ」

(平成21年) 日本フラワー・オブ・ザ・イヤ―2009 最優秀賞

切花部門 : 京成バラ園芸 (株) (千葉県) / バラ「サムライ⁰⁸」
鉢物部門 : サントリーフラワーズ (株) (東京都) / ユーフォルビア「プリンセチア ピンクホワイト」
花壇・コンテナ苗等部門 : サントリーフラワーズ (株) (東京都) / ビオラ「こんもりビオラ フィオーリーナ「スノーホワイト」

(平成22年) 日本フラワー・オブ・ザ・イヤ―2010 最優秀賞

切花部門 : 國枝バラ園 (滋賀県) / バラ「カルピディーム⁺」
鉢物部門 : (株) 登坂園芸 (群馬県) / ルクリア「ココ」
花壇・コンテナ苗等部門 : (有) 村岡オーガニック (鳥取県) / ペチュニア マドンナの宝石 ピンク (マントプッレソク)

(平成23年) 日本フラワー・オブ・ザ・イヤ―2011 最優秀賞

苗物部門 : (株) サカタのタネ (神奈川県) / ベゴニア「フォーチュン スカーレット」

*平成23年の切花部門、鉢物部門については、同年3月に発生した東日本大震災の影響で中止となりました。

(平成24年) 日本フラワー・オブ・ザ・イヤ―2012 最優秀賞

切花部門 : (有) 綾園芸 (宮崎県) / ラナンキュラス「ラックス・アリアドネ」
鉢物部門 : 島根県 / アジサイ「万華鏡」
苗物部門 : (株) エム・アンド・ビー・フローラ (山梨県) / アンゲロニア「セレニータシリーズパープル」

(平成25年) 日本フラワー・オブ・ザ・イヤ―2013 最優秀賞

切花部門 : 秋田県 / ダリア NAMAHAJE マジック」
鉢物部門 : アイファーマーグループ 蘭工房 (愛知県) / ファレノプシス「ラブリーエフェクト」
苗物部門 : (株) エム・アンド・ビー・フローラ (山梨県) / ニチニチソウ「ミニナツ ストロベリー」

■ お問い合わせ先 : ジャパンフラワーセレクション実行協議会事務局

〒103-0004

東京都中央区東日本橋3-6-17 山一ビル4階 一般財団法人日本花普及センター内

TEL 03-3664-8739 FAX 03-3664-8743

E-mail:jfpc@jfpc.or.jp ホームページ: www.jf-selections.net

日本フラワー・オブ・ザ・イヤ－2014、日本フラワービジネス大賞 2014、 屋内緑化コンクール 2014 の授賞式及び特別講演並びに交流会の開催案内

- 開催月日：平成26年12月8日（月）午後1時30分～7時00分 受付：午後1時00分～
- 開催場所：農林水産省共済組合 南青山会館 新館（東京都港区南青山5丁目7番10号）
- 参加費：無 料（交流会のみ会費制：2,000円）
- プログラム

《日本フラワー・オブ・ザ・イヤ－、日本フラワービジネス大賞の授賞式》 午後1時30分～3時30分

- 「日本フラワー・オブ・ザ・イヤ－2013」の表彰（主催：ジャパンフラワーセレクション実行協議会）
ジャパンフラワーセレクション2013-2014で入賞した品種の中から、栄えあるフラワー・オブ・ザ・イヤ－（最優秀賞）、ベスト・フラワー（優秀賞）、特別賞の発表及び表彰を行います。
- 「日本フラワービジネス大賞 2014」の表彰（主催：一般財団法人日本花普及センター、日本花き取引コード普及促進協議会）
花の産業分野における新品種の開発・導入及び活用・普及等について多大な貢献や先駆的な役割を果たした企業、試験研究機関、個人や団体を表彰します。
- 「屋内緑化コンクール 2014」の表彰（主催：屋内緑化推進協議会）
屋内緑化の社会的意義や効果をより多くの人々に伝えるため、屋内緑化の優良取組事例（公共施設、商業施設、店舗施設、事務所施設、住宅施設）を表彰します。

《日本フラワービジネス大賞受賞者による特別講演》 午後3時30分～5時30分

表彰を受けた花の産業分野における先進事例について、特別講演を行います。オリジナル品種の開発・生産の取り組み、花きの流通販売戦略等についてお話しいたします。

《受賞者等を交えての交流会（立食）》 参加費：2,000円 午後5時30分～7時00分

受賞者、審査委員、育種関係者、花き産業関係者等を交えての交流会を開催いたします。実際に受賞した品種が展示されている場所で行います。どなたでも参加できます。意見交換の場としてください。

（問い合わせ先）

一般財団法人日本花普及センター 企画調査部
〒103-0004
東京都中央区東日本橋3-6-17 山一ビル4F
TEL : 03-3664-8739 FAX: 03-3664-8743
E-mail : jfpc@jfpc.or.jp
URL : <http://www.jf-selections.net/>
<http://www.jfpc.or.jp>



農林水産省共済組合 南青山会館 東京都港区南青山5丁目7番10号 TEL: 03-3406-1365
上記地図をご覧ください。 地下鉄銀座線・半蔵門線 B3 出口より徒歩5分

参加申請書 一般財団法人日本花普及センター 企画調査部宛 FAX 03-3664-8743

団体・企業・屋号等名	
------------	--

【出席者氏名】

所属・役職	氏名	授賞式 午後1:30～	特別講演 午後3:30～	交流会 午後5:30～

*該当するところに○を付けて下さい。 メールで申し込みの方は、上記内容をメールにてお知らせください。(jfpc@jfpc.or.jp)